

お客さま本位の業務運営の実践に向けた取組状況について (2019年度)

当金庫は、お客さまの資産運用・資産形成に関する業務において、より一層お客さま本位の業務運営を実現するため、2017年12月に「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を制定しました。

本方針の取組状況をお客さまにわかりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標等を定期的に公表してまいります。また、よりお客さまのお役に立てるように取組状況や成果等を検証し、必要に応じて見直しを行ってまいります。

《お客さまにふさわしいサービスの提供》

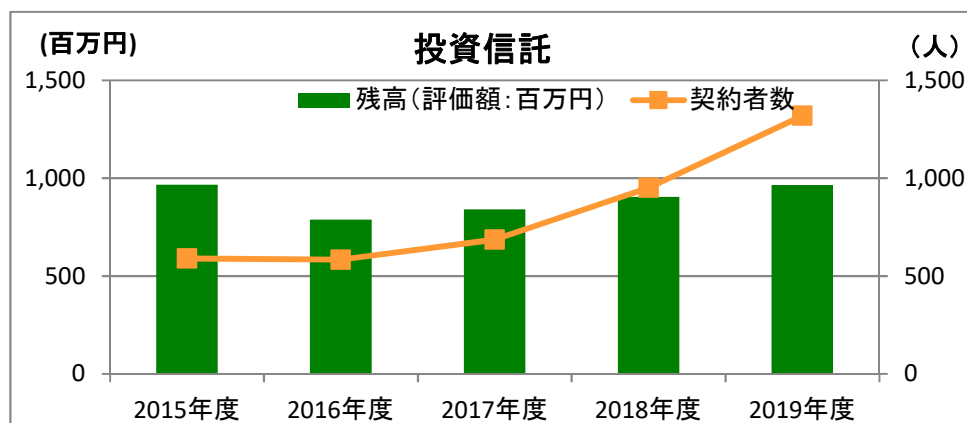
ご提案に際しては、お客さまの投資に関する知識や経験、財産の状況やお客さまが受け入れ可能なリスク、投資の目的などを把握した上で、お客さまに商品およびサービスを提案してまいります。

＜取組状況＞

投資信託ではお客さまの安定的な資産形成に有効な制度である、NISA(少額投資非課税制度)を推進しており、2018年1月に創設された「つみたてNISA」も含め、NISA口座数は年々増加しています。また、安定的な資産形成に有効な積立投信(定時定額購入取引)を併せて推進しており、契約者数も年々増加しています。

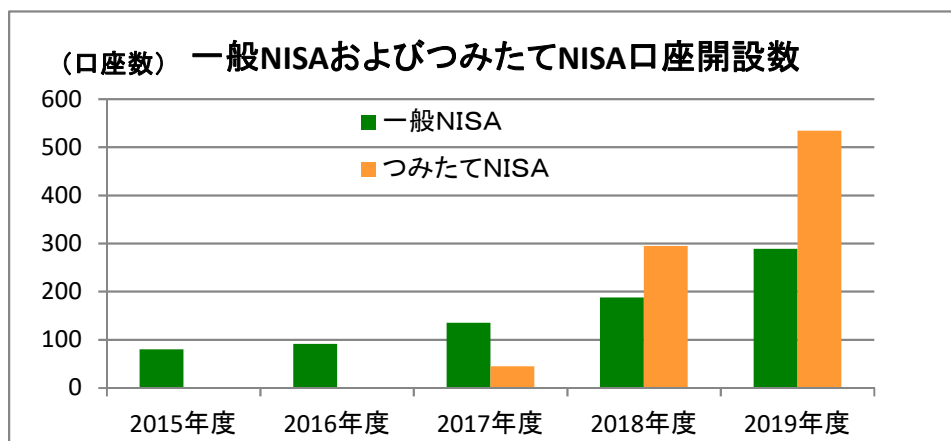
【投資信託残高・契約者数】

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
残高(評価額:百万円)	967	788	841	904	964
契約者数	590	584	686	952	1,320



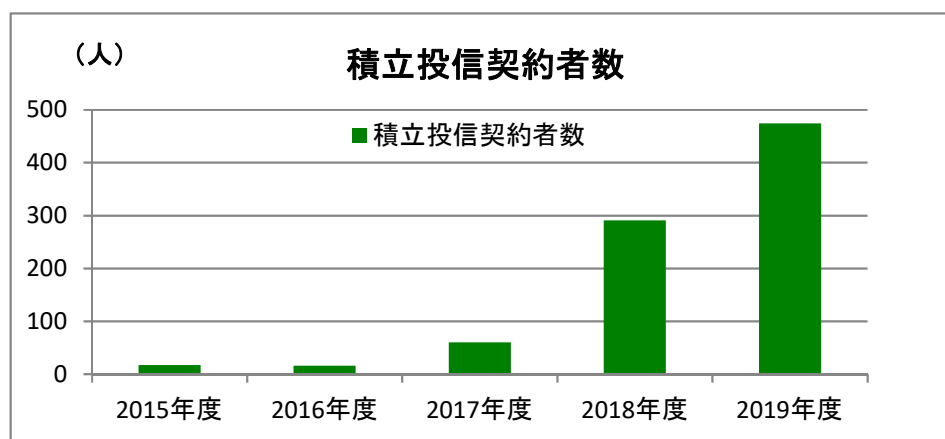
【一般NISAおよびつみたてNISAの口座数】

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
一般NISA	80	91	135	188	289
つみたてNISA	—	—	45	295	534
合計	80	91	180	483	823



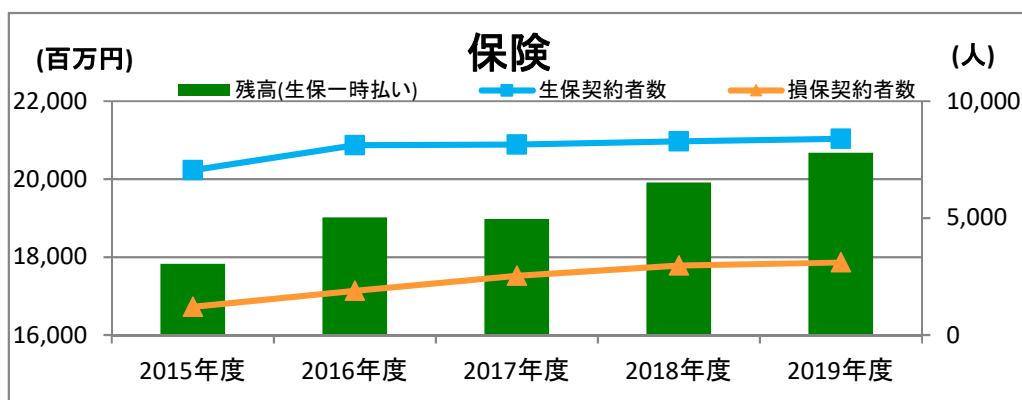
【積立投信(定時定額購入取引)の契約者数】

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
積立投信契約者数	17	16	60	291	474



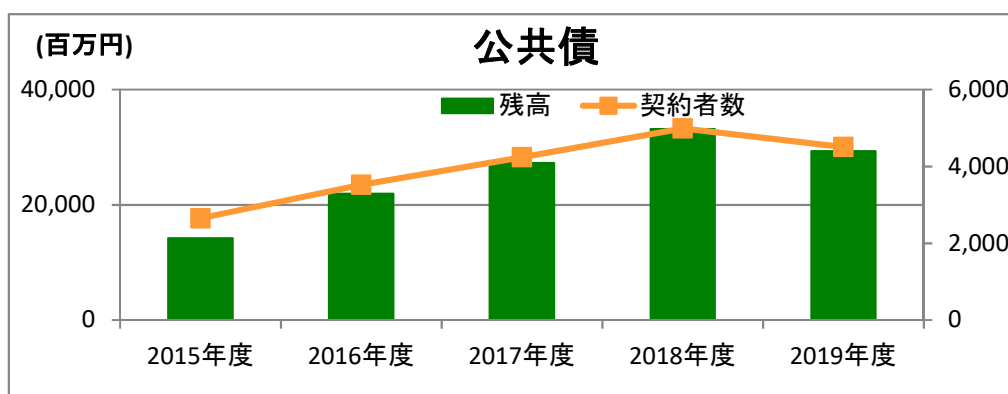
【保険残高・契約者数】

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
残高(生保一時払い)	17,821	19,013	18,975	19,913	20,677
生保契約者数	7,052	8,119	8,142	8,282	8,397
損保契約者数	1,210	1,890	2,535	2,971	3,103



【公共債残高・契約者数】

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
残高	14,215	21,909	27,272	33,144	29,325
契約者数	2,651	3,518	4,235	4,986	4,504



《お客さまにとっての最善の利益の追求・重要な情報の分かりやすい提供》

お客さまの多様なニーズにお応えするために適宜商品ラインナップを見直し、幅広い商品の品揃えに努めてまいります。お客さまの投資判断に資するよう、お客さま向けセミナーや相談会を随時開催し、適切な情報提供を行います。

＜取組状況＞

お客さまの資産運用および資産形成ニーズにお応えするため、商品ラインナップを2019年12月に見直し、3ファンドの追加を実施しました。

また、2018年6月に導入した「ロボアド&シミュレーション」により、投資信託のファンド選択のサポートを行うほか、投資シミュレーションを行うことで、将来の投資イメージを伝えることが可能となり、お客さまのリスク性商品に対する不安を払しょくし「貯蓄から資産形成へ」を実現することを目指しています。

さらに、お客さまの投資判断に資するよう、お客さま向けセミナーを多数開催しております。

【投資信託ラインナップ】(2020年3月末時点)

商品分類		特定・一般・一般NISA口座用		つみたてNISA口座専用	
		商品数	構成比	商品数	構成比
債券	国内債券	1	4%	0	0%
	国内外債券	2	7%	0	0%
	海外債券	6	22%	0	0%
株式	国内株式	5	19%	2	33%
	国内外株式	1	4%	0	0%
	海外株式	5	19%	3	50%
不動産	国内REIT	2	7%	0	0%
	内外REIT	1	4%	0	0%
バランス		4	15%	1	17%
合計		27	100%	6	100%
うちノーロードファンド※		3	11%	6	100%

※ノーロードファンドとは、購入時手数料がかからない投資信託のことです。

【生命保険ラインナップ】(2020年3月末)

商品分類			商品数	構成比
一時払	終身保険	円建	2	17%
		外貨建	1	8%
平準払	個人年金保険	外貨建	1	8%
	定期保険		1	8%
	医療保険	個人専用	3	25%
		法人専用	2	17%
	がん保険		2	17%
合計			12	100%

【お客さま向けセミナー開催状況】(2019年4月～2020年3月)

	開催回数	延べ参加人数
お客さま向けセミナー	13回	287名

《お客さま本位の業務運営のための体制整備》

職員の担当業務や階層に応じた研修を継続的に実施し、高い専門性と職業倫理を保持してまいります。

＜取組状況＞

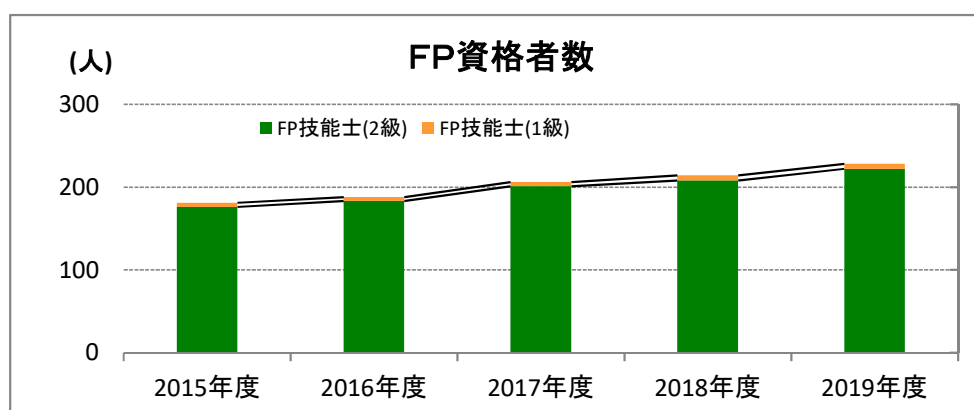
お客さまの多様なニーズに応えるべくコンサルティング能力の一層の向上を目指し、庫内研修を行うとともに、「FP技能士」の資格取得を積極的に推奨しており、資格者数は年々増加しています。

【職員向け研修開催状況】(2019年4月～2020年3月)

	開催回数	延べ参加人数
職員向け研修	8回	252名

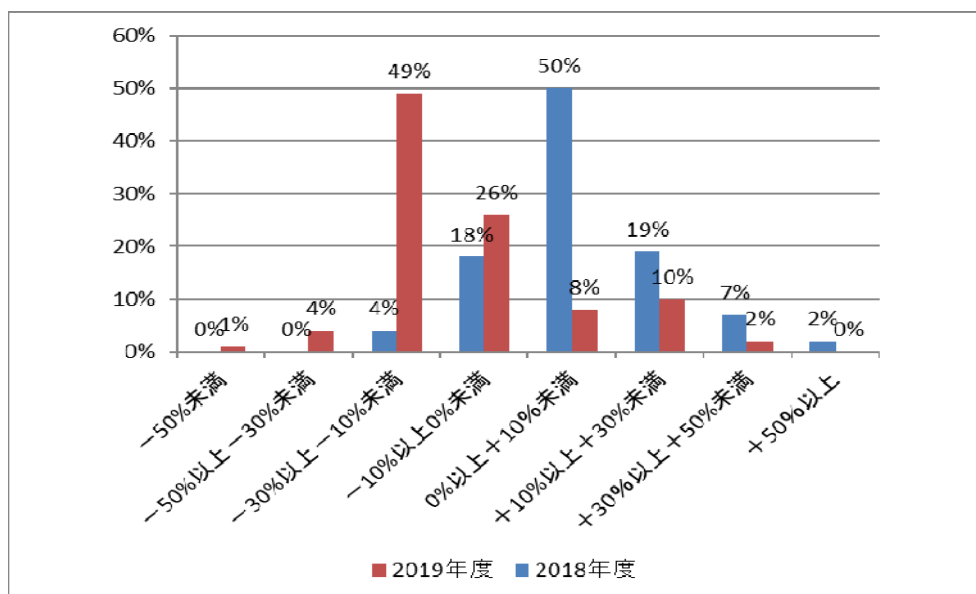
【FP技能士資格者数】

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
FP技能士(1級)	5	5	5	6	6
FP技能士(2級)	176	183	201	208	222
合計	181	188	206	214	228



【共通KPI】運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。3月末の株安等により運用損益がプラスになっているお客さまの割合は昨年の78%から20%に低下しました。



基準日：2020年3月末時点(2003年6月以降の数値をもとに算出)

運用損益：基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)+累計売却金額-累計買付金額(購入時手数料[税込]を含む)

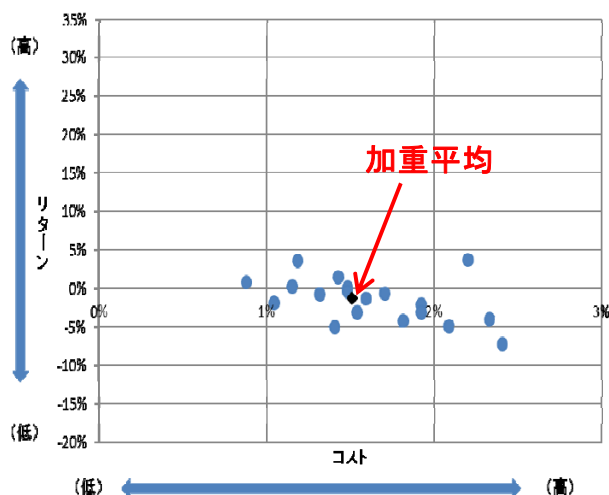
運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

【共通KPI】投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

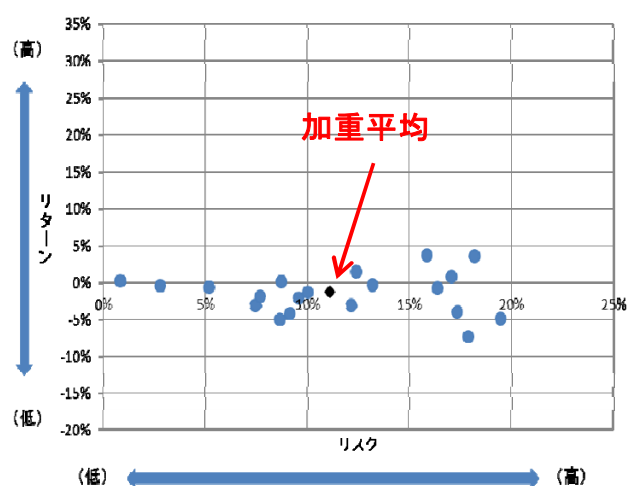
当金庫の投資信託の残高上位20銘柄について、コストやリスクに対するリターンを表示しています。

【2019年度】2020年3月末

投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン



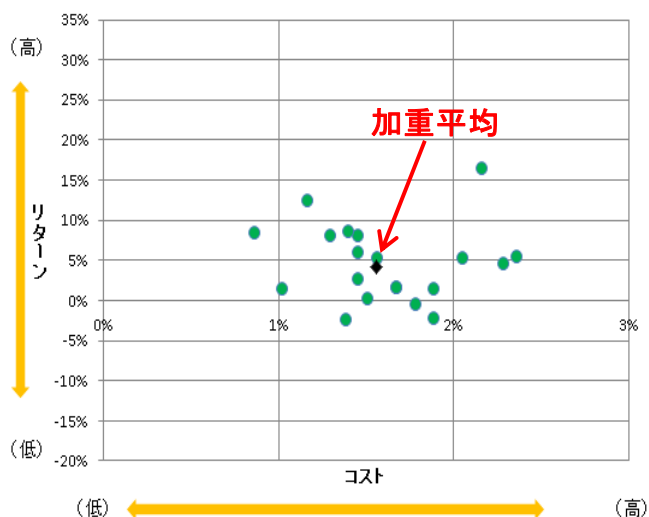
投資信託の預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン



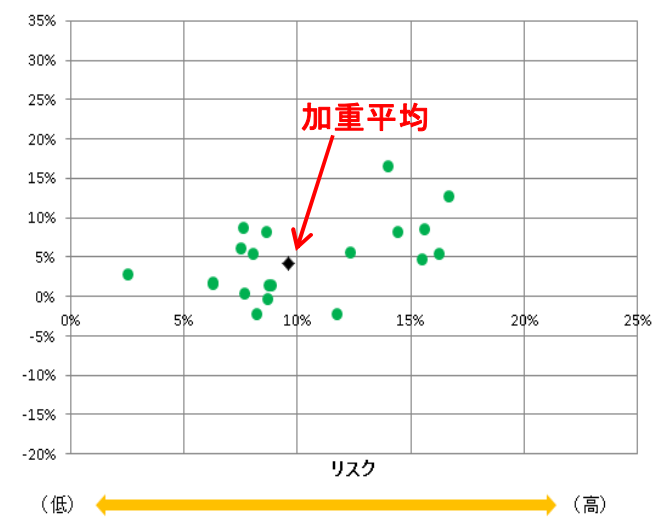
残高加重平均値	コスト	リターン	残高加重平均値	リスク	リターン
	1.51%	-1.26%		11.11%	-1.26%

【2018年度】2019年3月末

投資信託の預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン



投資信託の預かり残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン	残高加重平均値	リスク	リターン
	1.56%	4.19%		9.61%	4.19%

基準日：各3月末時点(2003年6月以降の数値をもとに算出)

対象ファンド：投資信託の預り資産残高上位20銘柄(設定後5年以上)

コスト：(購入時手数料÷5)+信託報酬(年率)

購入時手数料は当金庫において最低販売金額での料率(税込)を使用

信託報酬(年率)は、目論見書記載の実質的な信託報酬率の上限(その他の費用・手数料は含まず)

【共通KPI】投資信託の残高上位20銘柄 (設定後5年以上のファンド)

【2019年度】2020年3月末時点				
順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	7.44%	-3.03%
2位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	13.16%	-0.25%
3位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.06%	0.87%
4位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	1.43%	12.38%	1.57%
5位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.00%	-1.28%
6位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	8.71%	0.16%
7位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.09%	19.45%	-4.84%
8位	しんきん世界アロケーションファンド	1.49%	2.77%	-0.33%
9位	世界のサイフ	1.41%	8.63%	-4.93%
10位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	5.19%	-0.56%
11位	しんきんアジア債券ファンド(毎月決算型)	1.93%	9.56%	-2.09%
12位	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	1.82%	9.11%	-4.15%
13位	ニッセイ日本インカムオープン	1.16%	0.81%	0.27%
14位	三井住友・グローバル・リート・オープン(3ヵ月決算型)	2.41%	17.86%	-7.21%
15位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.19%	18.17%	3.62%
16位	ドルマネーファンド	1.05%	7.69%	-1.76%
17位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	16.35%	-0.67%
18位	ダイワ・バリュー株・オープン	2.33%	17.33%	-3.92%
19位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20%	15.85%	3.73%
20位	DIAM高格付外債ファンド	1.93%	12.16%	-3.09%
【2018年度】2019年3月末時点				
順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.51%	7.74%	0.15%
2位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.46%	8.67%	8.08%
3位	しんきん世界好配当利回り株ファンド(毎月決算型)	2.05%	16.29%	5.29%
4位	しんきんインデックスファンド225	0.86%	15.68%	8.42%
5位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.57%	8.12%	5.21%
6位	世界のサイフ	1.39%	8.26%	-2.39%
7位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.46%	7.54%	5.89%
8位	三井住友・グローバル・リート・オープン(3ヵ月決算型)	2.37%	12.40%	5.45%
9位	しんきん世界アロケーションファンド	1.46%	2.61%	2.57%
10位	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	1.78%	8.72%	-0.46%
11位	明治安田J-REIT戦略ファンド(毎月分配型)	1.40%	7.69%	8.60%
12位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.67%	6.34%	1.49%
13位	しんきんアジア債券ファンド(毎月決算型)	1.89%	8.89%	1.33%
14位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.30%	14.50%	8.03%
15位	ダイワ・バリュー株・オープン	2.29%	15.55%	4.55%
16位	ドルマネーファンド	1.03%	8.82%	1.31%
17位	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.16%	14.05%	16.33%
18位	三井住友・NYダウ・ジョーンズ・インデックスファンド(為替ノーヘッジ型)	1.17%	16.75%	12.48%
19位	DIAM高格付外債ファンド	1.89%	11.81%	-2.34%
20位	グローバル・ソブリン・オープン(資産成長型)	1.67%	6.34%	1.52%